

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また必要なとき読めるように保存しておいてください。

21(一部:2023年1月改訂)

多言語での表示・音声読み上げに対応しています。
It supports display and voice reading in multiple languages.

製品情報
Product features
QR Translator



がまんできない、
つらい痛みによく効く

ピリン系解熱鎮痛薬
セデス®・ハイ

販売名：セデス・ハイ
第2類医薬品



セデス・ハイは、鎮痛作用の強いイソプロピルアンチピリンをはじめ4種類の成分を配合することにより、強い痛みにもすぐれた鎮痛効果をあらわします。小型の服用しやすい錠剤で速く効きしかも効果が持続します。



よくお読み
ください

！ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、
副作用・事故がおこりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状をおこしたことがある人
(2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくをおこしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください（眠気などがあらわれることがあります）
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
(1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人
(3) 高齢者
(4) 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
(5) 次の診断を受けた人 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	め ま い
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状がおこることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根など）のはれなどがあらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。

(裏面につづく)

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください 眠気
4. 5 ～ 6 回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください



効能・効果

- 頭痛・月経痛（生理痛）・歯痛・神経痛・腰痛・外傷痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱



用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて、水またはぬるま湯でおのみください。
また、おのみになる間隔は 4 時間以上おいてください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15 才以上）	2 錠	3 回を限度とする
15 才未満	服用させないこと	

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出しておのみください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながる可能性があります）



成分・分量

セデス・ハイは、白色の二層の錠剤で、1 錠中に次の成分を含有しています。

成 分	含 量	はたらき
イソプロピルアンチピリン (IPA)	75mg	熱を下げ、痛みをやわらげる
アセトアミノフェン	125mg	
アリルイソプロピルアセチル尿素	30mg	痛みをおさえるはたらきを助ける
無水カフェイン	25mg	痛みをおさえるはたらきを助けるほか、頭痛をやわらげる

添加物として カルメロースカルシウム、クロスカルメロースナトリウム、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム、結晶セルロース、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロースを含有しています。



保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) PTP シートから出して他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変化します）
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



お問い合わせ先

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。 ●シオノギヘルスケア株式会社「医薬情報センター」 電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450 受付時間：9時～17時（土、日、祝日を除く）	「副作用被害救済制度」について ●（独）医薬品医療機器総合機構 https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html 電話 0120-149-931（フリーダイヤル）
--	---

®:登録商標

製造販売元

シオノギヘルスケア株式会社

大阪市中央区北浜2丁目6番18号

多言語での表示・音声読み上げに対応しています。
It supports display and voice reading in multiple languages.

製品情報
Product features
QR Translator

